



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

力の限り

三高祭'08 走始創愛～仲間と重ねたこの努力、今この場ですべてを～
8月30日の体育祭で持てる力を振り絞った三刀屋高校生



市 Public Relations
報

おんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

2008

10

No.47

- 2 リッチモンド市長一行が雲南市を訪問
- 3 博士生い立ちの地から 恒久平和へのメッセージ
- 4-5 ふるさとウォッチング
- 6 雲南ニュース ほか
- 7 交流センター 平成22年4月に一斉スタート
- 8-9 わが家のホープ ほか
- 10 第三セクター等の業務内容と経営状況を報告
- 11-20 雲南市からのお知らせ ほか

第18回永井隆平和賞発表式典 博士生い立ちの地から恒久平和へのメッセージ



では、木次小学校1年の杉原万優さんが、絵本「かわいそうなぞう」を読んで学んだ戦争の悲惨さを話し、世界が平和になるように「たくさんの人たちとゆびきりしたい」と発表。高学年の部でも、大東小学校6年の宮川葵さんが、母親の笑顔に癒された経験を紹介し、「笑顔は人の心を優しくする。たくさん笑顔の花を咲かせたい」と平和への願いを述べました。

式典終了後は、ラメールを拠点に行われる「うなん元気っこわくわ

くプログラム」参加者のうち、市内小学生8人が「生命・未来・私たちの願い！」をテーマに歌劇を発表。美しいふるさと雲南への思いを織り交ぜながら、平和の尊さ、生命の大切さを懸命に訴えました。斐川町の笛作家・樋野達夫さんと、雲南市出身のマリンバ奏者・佐藤真由美さんの演奏も子どもたちの歌劇に花を添えました。

同賞は、生涯にわたり「如己愛人」や「平和を」の精神を世界に訴え続けた故・永井隆博士が、幼少期を雲南市三刀屋町で過ごしたことにちなみ、平成3年度に創設。今年も全国から「愛と平和」をテーマに合計2,486点の作文・小論文が寄せられました。

式典では、速水市長が一つ一つの作品に感想を添えながら表彰状を授与した後、最優秀賞に輝いた5人が、約800人の参加者を前に作品を朗読。小学校低学年の部

では、木次小学校1年の杉原万優さんが、絵本「かわいそうなぞう」を読んで学んだ戦争の悲惨さを話し、世界が平和になるように「たくさんの人たちとゆびきりしたい」と発表。高学年の部でも、大東小学校6年の宮川葵さんが、母親の笑顔に癒された経験を紹介し、「笑顔は人の心を優しくする。たくさん笑顔の花を咲かせたい」と平和への願いを述べました。

式典終了後は、ラメールを拠点に行われる「うなん元気っこわくわくプログラム」参加者のうち、市内小学生8人が「生命・未来・私たちの願い！」をテーマに歌劇を発表。美しいふるさと雲南への思いを織り交ぜながら、平和の尊さ、生命の大切さを懸命に訴えました。斐川町の笛作家・樋野達夫さんと、雲南市出身のマリンバ奏者・佐藤真由美さんの演奏も子どもたちの歌劇に花を添えました。



第18回永井隆平和賞入賞者

部門	賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名
小学生低学年	最優秀賞	杉原万優	せんそうは、やめて	島根県	雲南市立木次小学校1年
	優秀賞	山根勇斗	小さいころから大切に	島根県	雲南市立三刀屋小学校2年
	佳作	高尾玲七	いつまでも「平和を」	島根県	雲南市立吉田小学校民谷分校3年
	佳作	難波和帆	わたしにできること	島根県	雲南市立三刀屋小学校1年
小学生高学年	最優秀賞	宮川葵	笑顔の花を育てよう	島根県	雲南市立大東小学校6年
	優秀賞	宮川朱音	「ごめんね。おばあちゃん。」	島根県	雲南市立西小学校5年
	佳作	門脇美穂	許し合う心	島根県	雲南市立西小学校6年
	佳作	新井李野	地雷除去活動をします！	東京都	北区立滝野川小学校6年
中学生	最優秀賞	山田彩花	解りあう心から	島根県	大田市立第一中学校3年
	優秀賞	大城さゆり	沖縄に生まれて	沖縄県	名護市立大宮中学校2年
	佳作	細木千穂	アルバム	島根県	雲南市立木次中学校2年
	佳作	松田亜里沙	平和とは・・・	沖縄県	那覇市立城北中学校3年
高校生	最優秀賞	高橋昌子	希望の方へ	山口県	山口県立宇部高等学校3年
	優秀賞	堀香澄	未来につなげる役割	鹿児島県	鹿児島県立市来農芸高等学校2年
	佳作	大城ゆり	中国・長春を訪ねて	沖縄県	沖縄県立開邦高等学校2年
	佳作	柳原菜美佳	平和を造る努力	大阪府	大阪教育大学附属高等学校平野校舎3年
一般	最優秀賞	田中恵美	「愛の人・黒い目玉」	長崎県	
	優秀賞	中島正子	静かさの積み重ね	京都府	
	佳作	洪暁維	人の心に平和あり	長崎県	
	佳作	神馬せつを	「あいさつ」から	石川県	

※入賞作品の全文を雲南市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



サリー市長が市議会でスピーチ

一行は、同市に進出する日本企業の本社を視察するため来日しましたが、同時に友好関係にある雲南市訪問を強く希望。忙しい日程の合間を縫い、来市しました。

議場の舞台上に立ったサリー市長は、リッチモンド市が行う教育、福祉などの施策概要を紹介しました。中でも、重工業で栄えたかつてのにぎわいを復興しようと、国際的な企業誘致に取り組んでいることを強調。「人々の国際感覚を高め、様々な分野で大きな恩恵をもたらしている」と交流の成果にふれながら、「今

米国のインディアナ州リッチモンド市のサリー・ハットン市長ら6人が9月7日から9日にかけ雲南市を訪問。8日の市議会初日には、サリー市長が両市友好の証となるスピーチを行うなど、市民との交流を深めました。

リッチモンド市は平成7年7月に旧大東町と姉妹都市提携を結び、雲南市発足までの9年間、同町と様々な交流事業を行ってきました。平成11年に始まったリッチモンドサマースクール事業は、合併後も継続され、これまでに60人ほどの中高生が同市を訪れていま



市内企業のリーダーらと意見交換

後は、経済などの分野でも協調を深めたい」と話し、両市がさらに発展していくことを願いました。

スピーチを終えたサリー市長らは、雲南市の産業創出プロジェクトリーダーを務める島根三洋電機の三木善弘代表取締役会長など、市内企業リーダーらと会



同意書を交わした両市長



歓迎レセプションでどじょうすくいを体験

合。互いの特色を紹介しながら、産業振興についての意見交換を行いました。夕方からは、市が主催した歓迎レセプションにも参加。両市長が価値ある友好関係を保ち続けることを誓い合う同意書を交わすなど、大いに交流を深めました。

リッチモンド市長一行が雲南市を訪問

「カギしたかね？」 防犯意識の啓発に

安全、安心の地域づくりをめざして活動するNPO法人まちづくり工房うんなんが雲南警察署と一緒に防犯意識の啓発と施錠の習慣づけを図る『カギしたかね』シールを作成しました。

8月27日、同法人の矢壁敏弘代表らが警察署を訪れ、完成したシールとチラシを中村清孝副署長に手渡しました。その後、矢壁さんは警察署近くの住宅を訪問し、シールを配布。矢壁さんからシールを受け取った皆田美恵子さんは早速玄関ドアに貼りました。

このシールは市内の全世帯に配布予定。雲南警察署の職員らが1件ずつ訪問し、施錠の徹底と防犯を呼びかけます。



「これからは意識して鍵をかけるようにする」と話す皆田美恵子さん(右)と矢壁敏弘さん



ジャズの音色 雲南の空に響く

雲南ジャズフェスティバルが8月30日、加茂中央公園野球場で行われ、訪れた多くの観客が、お酒などを楽しみながらジャズのリズムに酔いしれました。

「若者たちの熱い想いをのせて」と題したフェスティバルは、昨年、市内6つの商工会が合併して誕生した雲南市商工会の青年部が中心となって企画。一年に及ぶ準備期間を経ての開催となりました。

地元中高生で結成された山陰唯一の子どもジャズバンド「ラメールジャズオーケストラ」や平成19年度山野ビッグバンドジャズコンテストの第一位に輝いた国立音楽大学「ニュータイドジャズオーケストラ」など、市内外から12組が出演。素晴らしい演奏で会場を沸かせました。

観客は「狭いバーなどで聴くジャズもいいが、開放感のある野外で聴くジャズも新鮮でよかった」「楽しそうな演奏を見て、自分も挑戦してみたくなった」などと話し、満足した表情で会場をあとにしました。



ふるさとで 念願の個展開催

木次町出身で兵庫県三木市在住の書作家・池田清子さんの書展「わが心の書」が9月13日から15日までチエリヴァホール1階ロビーで開かれました。

書展には3日間およそ200人が来場。「デザイン画にも見える独創的なものから池田さんお気に入りの詩を書き記したもので、展示された大小あわせて23点の作品を鑑賞しました。

「訪れた人に何かしら感じてもらえたら」と、来場者に積極的に声をかけ談笑する池田さんは近畿ふるさと会の会員でもあり、雲南市の発展を願う一人です。「木次を離れて30年近く経つが、生まれ育ったふるさとでの20年間が私の根本にある。こうして、ふるさとで個展を開くことができるとてもうれしい」と感慨もひとしおの面持ちで語りました。



ふるさとで念願の個展を開いた池田清子さん。中央の作品は2006年兵庫県総合美術展入選の「千の風」

ふるさと ウォッチング

岡信子さん「おむすびくん」を語る



岡信子さん
市民生活に浸透し、親子や地域の絆が深まっていくことを願い、元気な声を響かせました。

絵本「おむすびくん」の創作者・岡信子さんを囲んでの絵本語りの会が9月13日、加茂図書館で行われ、30人の参加者が絵本の朗読などを通して交流を深めました。

岡さんは、本を読んでも聞かせるときに、一緒に歌もうたつてくれた母親との思い出を振り返り「絵本と歌の取り合わせによって、物語がより深く子どもの心にしみていく」と読み聞かせのポイントを紹介。親の愛情を子に伝えるのに、読み聞かせはとても有効であるとの考えから、「家族愛を描いた『おむすびくん』に親しみ、よりよい親子関係を築いてほしい」と絵本に込めた思いも語りました。

岡さんの話を聞いた後、参加者は「おむすびくん」の絵本を順番に朗読し、全員で童謡「おむすびくん」を合唱。「おむすびくん」が



童謡「おむすびくん」を合唱

おいしいワインになあれ

奥出雲葡萄園(木次町寺領)で9月14日、シャルドネ収穫祭が行われ、市内外から集まった親子連れなどおよそ100人がブドウの摘み取り作業を体験しました。



「のんびりとした自然の中でとてもいい体験ができた」と喜ぶ三分一佐和子さん(右)ら3人は広島市からの参加

シャルドネは、白ワインの原料として最も知られているブドウの一つで、醸造専用の品種です。葡萄園のスタッフから収穫方法や注意点の説明を聞き、葡萄畑に移動した参加者は、黄緑色に光るシャルドネの房を一つずつはさみで切り取って、傷んだ実を取り除いたりしながら、黙々と作業。心地よい汗を流し、2時間半でおよそ5トン収穫しました。

休憩をはさんでお楽しみの昼食会では、さわやかな秋晴れの下、ワイナリーの庭に並べられたおいしい料理とワインに舌鼓を打ち、雲南市の食と農を満喫していました。



商いの本場で 勤労の大切さや喜びを学ぶ

大東中学校2年生が9月3日から5日にかけて、関西方面へ修学旅行。その初日、大阪市港区・八幡屋商店街での商人体験に臨み、雲南市の農産物や加工品の販売、市のPR、銭太鼓発表を行いました。



大東中学校では、昨年度から生徒らの勤労観を養うため、修学旅行時に商人体験を行っており、今年度は生徒全員が参加。販売、呼び込み、宣伝接待、PRと、4つの係に分かれ、各自がそれぞれの役割を販売時間いっぱい努めました。

応援に駆けつけた雲南市ふるさと会近畿大東会のみなさんに、接客や販売のアドバイスももらったこともあり、商品は次々に完売。後半になると、生徒たちはより一層積極的に販売活動を行いました。商品を持って移動販売したり、商店街の入口付近で「雲南市からやってきました」と通行人に声をかけたりし、自ら考え行動する姿が見られました。



地域づくり活動拠点施設「交流センター計画」 平成22年4月に一斉スタート

交流センター計画については、これまで市議会をはじめ公民館、地域自主組織、雲南市社会福祉協議会の皆様や、市政懇談会において多くのご意見をいただきました。こうしたご意見をふまえ、「交流センター計画」の一部を変更することとしましたので、その内容と今後の推進計画について説明します。

1 交流センター基本計画を示した中で、方針を3点変更

(1) 交流センターへの移行時期の変更 **平成21年4月移行 ⇒ 平成22年4月移行**

- 市政懇談会や公民館関係者、地域自主組織関係者等への説明会を通じ、全体の意見の中で、交流センター移行への準備期間が必要との意見が多くありました。
- 平成21年度当初に交流センターに移行するためには、地域自主組織の組織体制を整える必要があり、多くの組織が一年以上の準備期間を必要としています。
- 平成21年度スタートできる組織も一部ありますが、全体として旧町単位でまとめて移行したいとの意向もあります。現段階では平成21年度において旧町単位での一斉移行が難しい状況です。
- 市内全域に地域自主組織が立ち上がっていますが、交流センターの運営を行う体制が整わないところがあります。



(2) 交流センターへの移行方法の変更 **平成21年4月からの順次移行 ⇒ 平成22年4月の一斉移行**

- 各町とも基本的に交流センターへは、一斉に移行することを希望しています。
- 市全体で一斉スタートが出来ない場合は、少なくとも町単位で一緒に交流センターに移行することを多くの組織が望んでいます。

(3) 交流センター長の雇用者の変更 **地域自主組織の雇用 ⇒ 交流センター運営協議会の雇用**

- 交流センター職員の雇用事務については、各地域自主組織からの意見として、事務負担が軽減されるよう要望がされています。

2 交流センターへの移行年度を確定させた上での推進計画

(平成20年度)

① 市内一斉移行の実施を平成22年4月と定め、条例や交流センターへ措置する交付金等の基本的な事項について平成20年度中(平成21年3月末まで)に決定します。これにより、移行への準備期間1年を確実に確保します。

(平成21年度)

② 平成21年4月から平成22年4月移行への1年間については、特に交流センターへの移行準備期間と定め、雲南市の組織機構の体制の準備作業をすすめます。各総合センターへの「地域づくり担当職員」の配置は平成21年4月とし、地域自主組織への支援体制を整えます。

(地域自主組織と地区福祉委員会との調整)

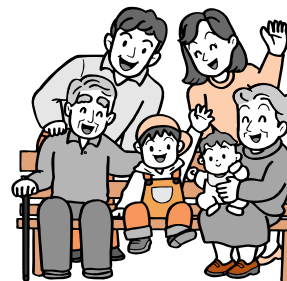
③ 「地域の福祉活動」については、それぞれの地区福祉委員会の活動を基本としていることから、地域自主組織と地区福祉委員会との調整を行います。

(生涯学習)

④ 公民館が果たしてきた生涯学習の役割は、新たに設置する交流センター条例を制定することによって引き続き推進されるよう準備を整えます。

(社会教育)

⑤ 社会教育が、これまでどおり推進される体制を確保するために、社会教育担当職員を養成し、配置するよう準備します。



8月23日、妻伊公民館で男女共同参画チャレンジセミナー「介護体験入門編」が行われ、30人の参加者が家庭介護について学びました。セミナーでは、始めに、大東町の

家族が協力して家庭介護を

自宅で家庭介護を実践中の錦織謙さんが苦勞や心構えを紹介。「家庭介護には、男性女性にかかわらず家族の協力が大切」と語りました。その後、特別養護老人ホームさくら苑の介護支援専門員・高尾彰さんが介護技術指導。参加者は、介護者が腰痛にならないための移動介助の仕方などを教わりました。「とても勉強になった。また企画してほしい」などと参加者。今回の介護体験をきっかけに男女共同参画への理解が、さらに深まり、広がることを期待されます。

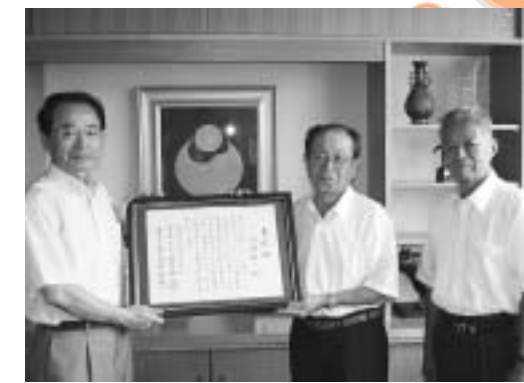
雲南市戦没者追悼式が9月5日、ラメールで開催され、遺族ら350人が、



恒久平和の願い新たに

2,354柱の御霊を追悼するとともに、恒久平和を祈念しました。式典では、参列者全員で黙とうをささげた後、速水市長や雲南市遺族会代表者らが追悼の言葉を述べた。雲南市遺族会女性部代表の本田征子さんは、自らの幼い日の体験から「恐ろしい戦争という悲劇が二度と起こらない世の中にするのが、私たちに与えられた使命である」と語りました。掛合町の読み聞かせグループ「わくわく

雲南ニュース



川淵昭一さん(中央)の功労をたたえる田部会長(右)と速水市長

桜守の川淵さんに表彰状

今年3月に引退されるまでの18年間、桜守として雲南市の花「さくら」の保育管理に献身的に尽くされた川淵昭一さん(木次町新市)を、雲南市さくらの会の田部英雄会長と速水市長が連名で表彰。その功労をたたえました。

くお話し隊」が、故永井隆博士にちなんだ朗読劇を、ピアノやチェロの演奏とともに感情豊かに披露。「戦争を知らない子どもを育てる、戦争を知らない私たちに、戦争のことを教えてください」と語りかけ、参加者は平和への思いを新たにしました。

雲南市長のコラム



9月議会で一般質問に答える

先月号で交流センター構想について述べましたが、その続きです。市内33カ所での市政懇談会が全て終わりました。加茂町以外は地域自主組織単位での開催となりました。ほとんどの会場で、交流センター構想について、何故、公民館を交流センターにするのか、交流センターで生涯学習の推進が可能か、交流センターは行政の下請け機関ではないのか等の質問が多く出されました。こうした交流センター構想を平成21年4月から順次スタートの予定としていました。しかしながら、各町共、町単位で一斉スタートが望ましいとされていること、一方では、前述の意見、質問等もあるごとく、地域自主組織の取り組みにも濃淡があり町単位にスタート出来る町が少ないこと、そして交流センター構想が、市民が主役のまちづくりの根幹をなす施策であることからすれば、全市的なスタートが望まれることから、実施時期を一年延ばし平成22年4月の一斉スタートが適切と判断いたしました。一年の延期を、是非とも一斉スタートに活かしたいと存じます。

和田 仁さん・淳子さんのお子さん



みつき
光希ちゃん (掛合町掛合)
平成19年10月1日生まれ
ちっちゃく生まれた光希ちゃん☆
これからも、ゆっくり大きくなって
いこうね。

田中 周さん・雅子さんのお子さん



たくみ
拓海ちゃん (木次町寺領)
平成19年10月23日生まれ
お誕生日おめでとう☆みんな拓海の
笑顔が大好きだよ。沢山食べて、元
気に育ってね。

板持周治さん・順子さんのお子さん



まさかず
正和ちゃん (木次町寺領)
平成19年10月10日生まれ
よく「女の子？」と言われますが…
とにかく笑顔がイイのが自慢のイケ
メンベビーです☆

川端啓市さん・尚美さんのお子さん

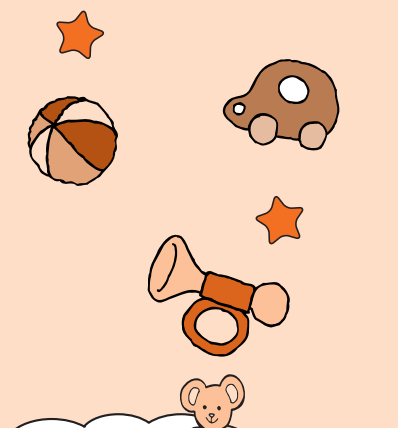


さほ
咲穂ちゃん (加茂町加茂中)
平成19年10月28日生まれ
声も体も大きい咲穂ちゃん。咲穂ちゃん
の笑顔が大好きだよ。元氣一杯
大きくなあれ。

新田喜代治さん・真奈美さんのお子さん



しおり
菜里ちゃん (木次町里方)
平成19年10月15日生まれ
お誕生日おめでとう♡ いつもかわ
いい笑顔がありがとう♡ これから
も明るく元気に育ってね



11月で満1歳
(平成19年11月生まれ)
になるお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前、④住所、⑤電話番号(連絡させていただく場合があります)、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-mailで**10月6日(月)**までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015 E-mail: jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係
※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※投稿していただいた個人情報は「わが家のホープ」の記事掲載以外の目的には使用しません。

健康推進課
☎0854-40-1045

薬の服用時間

- ◆食前：食事の約30分前
 - ◆食後：食事の約30分後
 - ◆食間：食事の約2時間後
 - ◆就寝前：寝る約30分前
- 服用時間が多少ずれても
飲み忘れがないように！
- 薬は、光・熱・湿気により品質低下を招きます。
保管場所にも気を配りましょう。
☆使用期間、使用量、使用方法などを守りましょ
う。特に高齢の方は肝臓や腎臓機能が低下して
くるため副作用が起りやすくなります。受診
科が複数になる場合は医師や薬剤師に申し出ま
しょう。



**10月17日から23日まで
薬と健康の週間**



こんにちは、
保健師
です。
43

薬の上手な使い方

薬と健康の週間は、
医薬品について正し
く理解し、保健衛生
の維持向上をめざす
ために設けられてい
ます。

☆薬は、医師や薬剤
師等の専門家に相談
して使用しましょう。
☆同じ作用の薬を2
つ以上の薬局から購
入したことで起こる事故を防止するために、
「かかりつけ薬局」を持ちましょう。
☆薬は、子どもの手の届かない所へ置くなど思わ
ぬ事故の防止につとめましょう。
☆薬は、光・熱・湿気により品質低下を招きます。
保管場所にも気を配りましょう。
☆使用期間、使用量、使用方法などを守りましょ
う。特に高齢の方は肝臓や腎臓機能が低下して
くるため副作用が起りやすくなります。受診
科が複数になる場合は医師や薬剤師に申し出ま
しょう。

10月で**満1歳**
おめでとう

わが家の **HOPE**

江角祐哉さん・育子さんのお子さん



まの
菜乃ちゃん (掛合町掛合)
平成19年10月5日生まれ
あっという間に1才だね。
いっぱいご飯食べて元気がかわいい
女の子になってね。

岡田 誠さん・浩美さんのお子さん



こうだい
広大ちゃん (吉田町吉田)
平成19年10月22日生まれ
一歳の誕生日おめでとう☆
広大の笑顔が大好きだよ♡
心が広い大きな男の子に育ってね。

小池正人さん・早織さんのお子さん



くろと
空渡ちゃん (木次町上熊谷)
平成19年10月16日生まれ
☆お誕生日おめでとう☆
食いしん坊の空タン(≧▽≦)
いーっぱい食べてあっきく育ってね♡

武田 章さん・千恵さんのお子さん



かな
菜奈ちゃん (木次町里方)
平成19年10月1日生まれ
カンナちゃんお誕生日おめでとう☆
元気いっぱい笑顔のステキなレディ
になってね。

岡田剛志さん・早紀さんのお子さん



こうたろう
倅太郎ちゃん (三刀屋町伊賀)
平成19年10月27日生まれ
毎日元気にすくすくと成長してくれ
てありがとう☆ 倅ちゃん笑顔で
家族みんな幸せいっぱいです♡

浜村真澄さん・真由美さんのお子さん



のぶあき
信彰ちゃん (木次町下熊谷)
平成19年10月10日生まれ
お誕生日おめでとう☆ 毎日お姉ちゃん
といたずらしています…
元気に育ちますように♡

松島恭一さん・五十鈴さんのお子さん



ゆづき
柚月ちゃん (大東町大東)
平成19年10月9日生まれ
笑顔がステキな柚月ちゃん♡ たく
さん遊んで、元気に大きくな～れ。
☆誕生日おめでとう☆

藤本 淳さん・杏奈さんのお子さん



ときや
訓弥ちゃん (大東町大東)
平成19年10月6日生まれ
日々ヤンチャになっていく息子、
笑顔と寝顔に元気をもらいます。
世界で1番愛してる♡

中井淳一さん・泰子さんのお子さん



すずは
涼葉ちゃん (木次町里方)
平成19年10月5日生まれ
☆お誕生日おめでとう☆ 涼ちゃんの
ニコニコスマイル大好きだよ♡
ず～っと忘れないでいてね。

県農業会議会長に就任
 農業委員会事務局
 ☎0854-40-1092
 8月20日に開催された第94回島根県農業会議臨時総会において、雲南市農業委員会



永井まゆみ委員 堀江正治委員

教育委員の異動
 教育総務課
 ☎0854-40-1071
 森山泰孝委員の後任に堀江正治委員（吉田町）、定数増による委員に永井まゆみ委員（三万屋町）が就任されました。任期は、堀江委員が平成20年9月9日から平成21年12月8日まで、永井委員が平成20年10月1日から平成22年9月30日までです。

土地取引の届出制度
 業務管理課
 ☎0854-40-1061



板持 庸会長

板持庸会長が島根県農業会議会長に選任されました。農業・農村をとりまく情勢は極めて厳しいものがありますが、島根県農業の発展のために、今後益々のご活躍を祈念します。

防災事業住民説明会

総務課
 ☎0854-40-1027
 今年度、雲南市では防災にかかわる事業として、土砂災害警戒区域（通称…イエローゾーン）の指定や防災ハザードマップの作成、避難所の見直し等に取り組んでいます。そこで、各自治会長や自主防災組織の役員の方を対象に、取り組み内容の説明や相互の情報交換の場とする説明会を開催します。説明会は、市内全域で各公民館単位を基本とし、10月6日（月）～11月6日（木）の約1ヵ月間、平日

雲南市からのお知らせ



「しまね版特区」申請受付

政策推進課

☎0854-40-1011

「しまね版特区」は、みなさんが地域の活性化のため取り組もうとしている事業が、様々な規制により実施が困難なときに、規制の特例措置を設けることによるその実現をはかる制度です。市町村、民間事業者（NPO、住民グループ、企業など）、どなたでも申請可能です。お気軽にご相談ください。

【申請受付期間】
 10月1日（水）～
 10月31日（金）

【問い合わせ】
 島根県地域政策課
 まちづくり支援グループ
 ☎0852-22-6453
 ホームページ
http://www.pref.shimane.lg.jp/chikiiseisaku/tokku/shimane_tokku/

【問い合わせ】
 業務管理課または
 島根県土地資源対策課
 ☎0852-22-5897

今月の税金

- ・国民健康保険料(第7期)
- ・個人市・県民税(第3期)
- ・後期高齢者医療保険料(10月分)

納期限は
 10月31日(金)

第三セクター等の業務内容と経営状況を報告

平成19年度末現在、市が出資または出捐する法人（第三セクター・財団法人）は6法人あります。このうち、地方自治法第243条の3第2項の規定により市議会に報告した、市の出資割合が2分の1以上の4法人について、平成19年度の経営状況をお知らせします。

株式会社キラキラ雲南
※平成20年7月に(株)遊学から社名変更

設立年月日	平成6年4月1日
資本金額 (市の出資割合)	3,000万円 (80%)
業務内容	「古代鉄歌謡館」、「大東公園」、「ラメール」、「加茂B&G海洋センター」、「加茂中央公園」、「チエリヴァホール」、「アスパル」の管理運営と各施設におけるスポーツ・文化事業の企画運営
総収入	1億9,407万円 ※指定管理料1億4,661万円、補助金518万円を含む
当期純利益	16万円
利益剰余金	8万円

木次都市開発株式会社

設立年月日	平成2年4月2日
資本金額 (市の出資割合)	1,300万円 (86.2%)
業務内容	「おろち湯ったり館」、「サンワーク木次」、「木次健康の森」の管理運営
総収入	1億8,743万円 ※指定管理料等委託料8,190万円、補助金15万円を含む
当期純利益	139万円
利益剰余金	△492万円

木次道の駅株式会社

設立年月日	平成13年4月5日
資本金額 (市の出資割合)	2,000万円 (51%)
業務内容	道の駅「さくらの里さすき」の管理運営
総収入	1億9,955万円 ※指定管理料119万円を含む
当期純利益	407万円
利益剰余金	3,851万円

財団法人鉄の歴史村地域振興事業団

設立年月日	昭和63年11月16日
資本金額 (市の出資割合)	6,000万円 (50%)
業務内容	たたら製鉄に関する文化事業の企画運営、「鉄の歴史博物館」、「鉄の未来科学館」、「山内生活伝承館」及び「食の幸ふるさと屋」の管理運営
総収入	3,704万円 ※指定管理料2,609万円、補助金120万円を含む
当期収支差額	△132万円
一般正味財産額	3,623万円

上記のほか、市の出資割合が2分の1以下の第三セクターは、次の2法人です。

株式会社ダイトー

設立年月日	昭和63年3月11日
資本金額 (市の出資割合)	3,000万円 (36.9%)
業務内容	「大東健康ランドゆとりの里」、「大東農村環境改善センター桂荘」、「大東憩いの家かじか荘」、「大東ふれあいパーク」の管理運営

株式会社吉田ふるさと村

設立年月日	昭和60年4月1日
資本金額 (市の出資割合)	6,000万円 (27.1%)
業務内容	農産加工品の開発・製造販売、「広域路線バス」・「吉田地域市民バス」の運行、国民宿舎「清嵐荘」の管理運営及び水道施設工事等

雲南市では、市民代表や有識者などで構成される「第三セクター等経営評価委員会」を設置して、法人の決算資料等の分析やヒアリング調査を踏まえ、定期的な点検評価を今年度も引き続き実施していきます。市民の皆様の声を反映した、より一層効果的かつ効率的な運営となるよう努めていきます。

広告枠

広告枠

町	日時	場所
大東町 加茂町	10月26日 (日) 9:00~14:00	大東町地域福祉センターおおぎ
木次町 三刀屋町	10月19日 (日) 9:00~14:00	木次公民館(勤労青少年ホーム)前 駐車場

- ④持ち出し日の時間厳守
- ③1袋は10kg以内
- ②ハンガーは取り外す
- ①透明な袋(ビニール袋など)に入れる
- 注意事項**
- おしめ・寝具
下着・靴下・帽子
- 持ち込めない物
- 環境対策課
☎0854-40-1033
- ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。10月に古着回収事業を次のとおり行います。
- 吉田町、掛合町の古着回収は今までどおりです。

リサイクルにご協力ください

**国民健康保険料の納付
のお願いと資格証明書**

国民健康保険料の期限内納付は、健全な国保運営に欠かせません。特別な理由(災害・盗難、病気・負傷、事業の休止、事業の著しい損失等)なく滞納をされると未納期間に応じた措置をとることとなります。

短期被保険者証の交付措置

6カ月以上12カ月未満の保険料の滞納のある方については、有効期間が3カ月の短期被保険者証が交付されています。3カ月ごとに更新の手続きが必要ですので、保険料の納付とあわせ本庁または総合センターで手続きをしてください。

資格証明書の交付措置

保険料を12カ月以上滞納している方については、資格証明書が交付されています。資格証明書が交付された方は、医療機関でいったん医療費の10割を支払わなければなりません。後日市役所へ領収書を添付して特別療養費支給申請を

行えば、7割(国保の高齢受給者は9割)は返還されますが、このような場合は納付相談を行ってください。

滞納月数が12カ月未満になると短期被保険者証を、6カ月未満になると通常の被保険者証(年間証)を交付しますので、早急に保険料の納付をお願いいたします。

資格証明書の更新

12カ月以上の滞納のある方の資格証明書の有効期限は9月30日です。10月1日更新の新たな資格証明書を9月末に送付していただきます。新たに資格証明書を交付する方へも同様に送付していただきます。

中学生以下のお子さんについては、今年10月1日から通常の被保険者証(年間証)を交付することとなりました。中学生以下のお子さんには通常の被保険者証を送付していただきますのでご確認ください。

なお、9月下旬に滞納分の保険料を納付されたにもかかわらず、処理の時間差で資格証明書を送付している場合があります。この場合は納付に応じ短期被保険者証または通常の被保険者証に変更しますので、市民生活課または収納管理課へご連絡ください。

担い手農家を支援します

農林振興課
☎0854-40-1051

ワンストップ支援窓口

これまで、農家のみならず、支援や相談を受ける際に「どこへ相談したよいか、わかりにくい」という声が寄せられていました。

そこで、雲南市、JA雲南島根県農業普及部が連携し「雲南地域担い手育成総合支援協議会」を設立し、農家のみなさんの相談を一括して受ける窓口「ワンストップ支援窓口」を開設しました。お気軽にご相談ください。

【相談業務の内容】

- ①認定農業者制度
- ②集落営農の設立の開催
- ③担い手の経営診断・相談会の開催
- ④農業簿記指導
- ⑤農作業の斡旋
- ⑥新規就農相談
- ⑦農地の利用調整
- ⑧その他農作業に関すること

【ワンストップ支援窓口】

JA雲南中央経済センター内
☎0854-42-9055

JA雲南掛合支店内
☎0854-62-0123

乳幼児等医療費受給資格証の更新申請手続き

市民生活課
☎0854-40-1031

乳幼児等医療費受給資格証(3歳以上就学前)は、毎年12月に更新を行います。現在お持ちの受給資格証は、受給期間が平成20年11月30日までとなっています。

対象者の方には更新申請書を送付しますので、各総合センターまたは市役所市民生活課で10月中旬に更新申請手続きをしてください。(3歳未満のお子様の乳幼児等医療費受

給資格証については、更新申請の必要はありません。新しい受給資格証は、11月末に送付します。

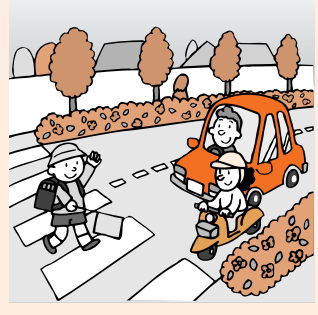
平成20年7月1日から平成20年11月30日までの間に行われた判定により受給資格証の更新交付を受けた方については、更新申請の必要はありません。

**「みんなが主役 省エネでつくる環境のまち」
実践にご協力ください～その24～**

環境対策課 ☎0854-40-1033

★エコドライブで省エネ

全国的なガソリン代高騰に伴い、エコドライブへの関心が高まっています。しかし、エコドライブといっても何からはじめたら良いかわからない人も多いはず。まずは、最も燃料消費の多い発進時の運転操作から身に付けましょう。例えば、急発進を10回すると約170ccのムダな燃料を消費します。急発進は燃料をムダ使いするうえに、事故の原因ともなりかねません。発進時、最初の5秒で時速20kmを目安に、安全で省エネな「ふんわりアクセルスタート」を実践しましょう。



免税軽油を活用しませんか

バスやトラックなどの燃料である軽油の価格には、道路財源として1リットルにつき32・1円の軽油引取税が含まれています。この軽油引取税が一定の要件のもとに免税される軽油のことを「免税軽油」と言います。

免税軽油は農業を営む個人や法人が専業・兼業にかかわらず活用できます。免税軽油を活用するには、島根県東部県民センターで手続きを行う必要があります。

申請までのお手伝いをワンストップ支援窓口でも行っていますので、ご相談ください。

- なお、対象とならないもの(トラック等)もあります。
- 【対象となる機械例】**
- ①耕うん整地用機械
 - ②栽培管理用機械
 - ③収穫調整用機械
 - ④植物繊維用機械
 - ⑤畜産用機械 など
- 【免税軽油の問い合わせ】**
- 島根県東部県民センター
個人・軽油グループ
☎0852-32-5623

**平成20年度
コミュニティ助成事業**

木次町宇谷の仲田自治会では、このほど自治会内の多目的広場にコミュニティ助成事業を活用した「東屋」を整備されました。ペタンクなどのスポーツの休憩場所としてはもちろん、地域住民の交流、語らいの場として利用されます。



■コミュニティ助成事業とは…(財)自治総合センターは、市(区)町村、コミュニティ組織またはコミュニティ組織の連合体が行うコミュニティ活動に必要な施設や設備の整備に関する事業に対して助成を行っています。

広 告 枠

広 告 枠

里親になりませんか？

健康推進課

☎0854-40-11045

様々な事情で親と一緒に生活することができない子どもたちがいます。里親とは、こうした子どもたちを自分の家庭に迎え入れ、温かい家庭の中で愛情を込めて養育してくださる方です。

里親になるためには特別な資格は必要ありません。子どもが好んで、愛情と熱意を持って、真心を込めて養育してくださる方を求めています。

【里親になるには】

- ・児童相談所へ申請書を提出していただきます。
- ・県の社会福祉審議会の意見にもとづき、県知事が認定・登録します。

【里子を養育するには】

- ・認定・登録の手続きを経た里親のもとに、里親のご希望や子どもとの相性などを考慮して児童相談所が養育を委託します。
- ・子どもの生活費や学校教育費などの養育費用を支給します。
- ・所得税法上の扶養控除の対象となります。

児童の進学に係る母子寡婦福祉資金の貸付

子育て支援課

☎0854-40-11044

島根県では、母子家庭及び寡婦のみなさんを対象に、平成21年4月から新たに進学等をされるお子さんの就学費用に係る資金の予約受付を行っています。

必要な書類等については、事前に相談してください。貸付はいずれも無利子ですが、原則連帯保証人1名が必要です。

独立行政法人日本学生支援機構法による奨学金など、他制度による奨学金の貸与を受ける方は対象となりません。

予約貸付提出期限

- 1次Ⅱ平成20年11月28日
- 2次Ⅱ平成21年1月30日

資金の種類

修学資金

高等学校、大学、高等専門学校または専修学校に就学するための授業料、書籍代、交通費などの資金

修業資金

就職に必要な知識技能を習得するための資金

就学支度資金

就学、修業に必要な入学金

【里親にはこんな種類が】

○養育里親

親と一緒に家庭で生活ができるようになるまで、あるいは、親のいない子ども等が自立できるようにするまで養育

○短期里親

1年以内の期間で養育

○専門里親

虐待等により心に傷を受けた子どもを養育（養育里親としての経験と専門研修の受講が必要）

○職業指導里親

養育と併わせ、自立に必要な職業能力の習得を指導

○親族里親

祖父母、叔父、叔母など三親等以内の親族

【問い合わせ】

島根県出雲児童相談所
☎0853-21-0007

毎年10月は臓器移植普及推進月間

健康推進課

☎0854-40-11045

しまねまごころバンクは、臓器・角膜・骨髄の移植医療について県民の皆さまへ普及啓発活動を行っています。

【臓器移植とは】

重い病気や事故などにより

や被服などの購入資金

【問い合わせ・相談】

子育て支援課または島根県青少年家庭課

☎0852-22-6688

おしゃべりサロン
今年も6会場で開催

男女共同参画啓発事業実行委員会

男女共同参画センター

☎0854-42-1767

男女共同参画地区懇談会「おしゃべりサロン」を今年も開催します。

家庭や地域で「自分らしく生きる」って意外と難しいもの。

性別による固定的な慣習やしきたりに自分の行動が邪魔された経験はありませんか？

そんな誰にでもある身近な経験を題材にグループにわかれて話し合います。

男女共同参画に関心のある方ならどなたでも参加できます。

日頃、考え、思っていることを話すチャンスです!!ぜひ、お出かけください。

10月の開催

斐伊公民館（木次町）

10月25日（土）

午後7時～9時

臓器の機能が低下し、移植でしか治療出来ない方と、臓器を提供してもよいとお考えの方とを結び医療です。

【現状は】

現在、日本で臓器移植を希望しておられる方は、およそ1万3000人。移植を受けられる方は年間約1%です。

【臓器提供意思表示カード】

昨年度島根県内の小学生・中学生・高校生を対象に、臓器提供意思表示カードのデザインを募集し、島根県版臓器

提供意思表示カードを作成しました。このカードは「提供したい」「提供したくない」どちらの意味も表示できます。



一方通行規制

三刀屋総合センター
☎0854-45-2111

次のとおり三刀屋町三刀屋の市道北側線の通行規制を行います。皆様のご協力をお願いします。

【規制区間・方向】

①横町交差点から②永井隆記念館正面入口までの区間で、①から②に向かう車両は通行できません。ただし、軽車両は除きます。



【規制日時】

10月2日（木）から毎日
午前7時～8時
（1時間）

こげなことしとーます
研究所
うんなん



ご存知ですか？

「地域運動指導員」

地域の健康づくりリーダーとして市民のみなさんに身近な立場で運動指導を行う「地域運動指導員」。現在、37人の指導員がおそろいのポロシャツを着て、地域のいきいきサロンや老人クラブ活動等で、体を動かす「楽しさ」と「大切さ」を伝える取り組みをすすめています。



地域で運動遊びを指導

「地域運動指導員」養成中!

研究所では、指導員の活動の輪を広げようと、7月から新たに養成講習会を行っています。身体を動かす大切さや安全で楽しめる効果的な運動についての学習等を深めていく内容で、12月までに計7回。学んだことを自らの生活に活かし、さらに家族へ、隣近所へ、地域へ伝えていこうと、現在26人が受講中です。



熱心に講習に取り組む受講者

総勢63人となる指導員。今後は、市の健康教室や地域の要望に応じた健康づくりのための活動をすすめます。地域運動指導員の活動についてのお問い合わせ、ご意見など気軽にお寄せください。

☎0854-45-0300
身体教育医学研究所うんなん

広告枠

広告枠

10月の検診など

◆特定健診

大東町地域福祉C おおぎ	27日(月)、28日(火) 29日(水)、30日(木) 31日(金)	9:00~10:30 13:00~14:00
三刀屋健康福祉C	6日(月)、9日(木) 10日(金)、14日(火)	〃

健康推進課 ☎40-1045

◆離乳食教室

加茂健康福祉C	21日(火)	9:00~
---------	--------	-------

◆両親学級

加茂健康福祉C	25日(土)	13:30~
---------	--------	--------

◆乳幼児健診

乳児健診 (大東・加茂地区)	加茂健康福祉C	9日(木)	13:00~(4カ月児) 13:45~(10カ月児)
乳児健診 (木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	木次健康福祉C	16日(木)	13:00~(4カ月児) 13:45~(10カ月児)
1歳6カ月児・3歳児健診 (大東・加茂地区)	大東健康福祉C	23日(木)	13:00~(1歳6カ月児) 14:00~(3歳児)
1歳6カ月児・3歳児健診 (木次・三刀屋・吉田・掛合地区)	三刀屋健康福祉C	29日(水)	13:00~(1歳6カ月児) 14:00~(3歳児)

◆巡回児童相談

吉田健康福祉C	15日(水)	10:00~
---------	--------	--------

◆ポリオ予防接種

大東健康福祉C	2日(木)	13:15~
三刀屋健康福祉C	8日(水)	13:15~
加茂健康福祉C	15日(水)	13:15~

◆健康体操教室

健康体操	加茂健康福祉C	毎週金曜日	9:00~10:00
3B体操	加茂健康福祉C	6日(月)、20日(月)	13:30~15:00
高齢者体操教室	久野公民館	9日(木)	9:30~11:00
	大東公園市民体育館	23日(木)	9:30~11:00
水中ウォーク教室	三刀屋健康福祉C	28日(火)	10:00~11:30

◆育児相談

掛合子育て支援C	8日(水)	10:00~
木次子育て支援C	17日(金)	9:30~
三刀屋子育て支援C	20日(月)	9:30~
加茂健康福祉C	28日(火)	13:30~

◆断酒会

吉田ふるさとC	2日(木)	19:00~21:00
加茂健康福祉C	6日(月)	18:30~20:30
大東町地域福祉Cおおぎ	14日(火)	19:00~21:00
掛合まめなかC	15日(水)	19:00~21:00
下熊谷地域福祉サブC	20日(月)	19:00~21:00
三刀屋健康福祉C	29日(水)	19:00~21:00

◆がん検診

胃がん	多根生活改善C	3日(金)	8:30~9:30
	田井公民館	7日(火)	8:30~9:30
	大東地域交流C	20日(月)	8:30~9:30
子宮頸がん	大東地域交流C	16日(木)	9:30~10:30
	掛合健康福祉C	27日(月)	9:30~10:30 13:30~14:30

市民生活課 ☎40-1031

◆ねんきん特別便臨時相談

三刀屋総合C	15日(水)	10:00~15:00
--------	--------	-------------

◆献血 30日(木)

加茂総合C	9:00~10:30
働ネスター島根工場	12:10~13:00
加茂健康福祉C	13:45~15:15
雲南エネルギーC	16:00~17:00

※内容、場所、日時の順に記載。
Cはセンターの略、市外局番は記載のないものはいずれも0854。

◆行政相談所 総務課 ☎40-1021 行政相談委員(敬称略)

掛合町好老C	8日(水)	13:30~15:00	山中 満寿夫
木次総合C	21日(火)	9:00~15:00	渡部 多加子
加茂総合C	22日(水)	9:00~11:00	黒田 徳郎
大東町地域福祉Cおおぎ	22日(水)	10:00~15:00	落合 昭治
三刀屋総合C	23日(木)	9:00~12:00	高尾 正治
吉田ふるさとC	25日(土)	9:00~12:00	大島 二三恵

◆その他相談

がんサロン「陽だまり」 【問】雲南保健所 ☎42-9642	雲南保健所	9日(木) 23日(木)	10:00~15:00
こころの健康&もの忘れ相談(予約制) 【問】雲南保健所 ☎42-9642	雲南保健所	8日(水)	13:00~15:00
アルコールによる困りごと相談(予約制) 【問】雲南保健所 ☎42-9642	雲南保健所	20日(月)	13:00~15:00
交通事故巡回相談 【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102	出雲市役所	16日(木)	9:00~15:00

高齢者の方に関する様々な相談を下記の窓口で受け付けています。

お住まいの対象地域にある地域包括支援センターが担当です。
要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者の方には介護予防事業を紹介します。

センター名	対象地域	設置場所
雲南市地域包括支援センター	木次町・市内全域	市役所健康福祉部(木次町木次1013-1) ☎0854-40-1043
雲南市地域包括支援センター大東	大東町・加茂町	大東町地域福祉センターおおぎ(大東町大東1038) ☎0854-43-5671
雲南市地域包括支援センター三刀屋	三刀屋町・吉田町・掛合町	三刀屋健康福祉センター(三刀屋町三刀屋1212-3) ☎0854-45-5122

また、高齢者虐待相談専用ダイヤル(☎0854-40-1066)では高齢者の虐待に関する相談を24時間受け付けています。

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー



こんにちは！ロジャーです。

夏があっという間に終わって、すっかり秋ですね。9月号で景蘭さんも書いていましたが、私も今年の夏たくさん地域の祭りへ行きました。去年の経験から学んで、木次恵比寿祭りでレジヤシート、虫除けスプレー、他のピクニック用品を準備して行きました。友達と一緒に早めにいい場所を取って、結局とても綺麗な花火が見えました。今年の花火は凄かったと思います。そして初めて花火の真下で、仰向けで楽に見ることが出来ました。祭りの中で大東の七夕祭りの雰囲気が一番良かったと思います。たまたま祭りの前に雲南市の新しい英語指導助手2人が到着して、皆で祭りに行きました。日本に到着してすぐ、伝統的な行事を見ることが出来たし、街の明るさを感じることも出来て良かったです。日本では花火の季節が終わりましたが、これからオーストラリアは花火の季節へ向かいます。

オーストラリアでは2つの花火時期があります。一つは、6月最初の月曜日の祝日(女王の誕生日)です。その3連休にはスキーなどが人気ですが、花火を上げる習慣もあります。子どもの時に家族が集まって、裏庭で花火を上げました。しか



し、80年代、州ごとに花火が禁止されました。現在女王の誕生日の週末に首都特別地域(キャンベラ)だけで花火を買うことができます。他の全部の州で個人花火販売と使用は禁止です。最近首都特別地域でも花火の使用が厳しくなっています。女王誕生日週末の土曜、日曜、夕方5時から9時以外に花火を上げると30万円の罰金が科せられます。そして花火の店は18歳以上で首都特別地域住まいの人へしか売りません。厳しい規則ですが、オーストラリアでは森の火災などの被害が大変だから火器と爆薬が禁じられています。

一番有名な花火大会は真夏のお正月です。大晦日の花火大会は全国で多くて、テレビでも放送されます。大晦日の花火の起源は宗教的で、鬼などが新しい年に来ないようにおびえさせるためでしたが、大分昔から普通の習慣になりました。4年間日本に住んで、日本の寒い正月になれてきたから、暖かい天気の外でバーベキューをしたり、ビーチで遊んだりしてお正月を迎えたのは懐かしい思い出になりました。

広告枠

広告枠

10月のイベントなど

掛合町・うん、どうかい？ (第26回掛合町ふるさとまつり)

日時 10月12日(日)
場所 掛合中学校

町民運動会、むかで駅伝2008、掛合太鼓揃い打ち、出店、展示など
【問】掛合総合センター ☎0854-62-0300

第26回大東よいとこ祭

日時 10月18日(土)、19日(日)
場所 大東地域交流センター周辺

ステージイベント、テント村など
【問】大東総合センター ☎0854-43-8168



雲南市総合社会福祉大会

～市民誰もが自分らしく働き、支え合う福祉のふるさとづくり～

日時 10月7日(火) 13:30～16:30
場所 チェリヴァホール

式典(長寿・功労者表彰)
講演「移りゆく命を舞いながら」
白枝内科クリニック副院長 石橋典子さん
【問】健康福祉総務課 ☎0854-40-1041
雲南市社会福祉協議会 ☎0854-42-9888

2008しまね県民住宅祭

期間 10月10日(金)～13日(月)
場所 大東ニュータウン「ふれあいの丘」
(大東町飯田 大東中学校横)

第5回畑展望公園まつり

日時 10月12日(日) 10:00～
場所 畑展望公園(大東町畑)

第13回永井隆記念 明石高原平和ロードレース大会

日時 10月13日(祝) 受付9:00～
場所 明石緑が丘公園(三刀屋町坂本)

第29回みとやっこまつり

日時 10月26日(日)
場所 雲南市商工会館前広場周辺

梅が香音頭踊り、ステージショー、テント村など
【問】三刀屋総合センター ☎0854-45-2111

第4回ななかまどフェスティバル

日時 10月26日(日) 9:00～
場所 吉田総合センターほか

文化・産業等各種展示、ステージショー、テント村など
【問】吉田総合センター ☎0854-74-0211

第26回きすきがっしょ祭り

日時 11月1日(土)、2日(日)
場所 木次青少年ホーム駐車場周辺

文化展、ステージイベント、テント村など
【問】木次総合センター ☎0854-40-1080

環境問題を考える学習会

日時 10月25日(土) 13:30～
場所 チェリヴァホール3階 大会議室
講師 島根県環境アドバイザー 森本直知さん

第4回日本たまごかけごはんシンポジウム

日時 10月26日(日) 9:00～
場所 吉田総合センター

山王寺棚田祭り収穫祭

日時 10月26日(日) 10:00～
場所 山王寺棚田(大東町山王寺)

みすゞの詩コンサート

～みんなちがって みんないい～
日時 10月26日(日) 13:30～
場所 チェリヴァホール3階 大会議室
定員 120人(要予約)

フォークシンガーのもりいさむさんが、童謡詩人・金子みすゞの詩に大人も子どもも楽しめる曲をつけました。たくさんのご来場をお待ちしております。
【問】木次図書館 ☎0854-42-1021

平成20年度文化講演会

日時 11月8日(土)
場所 チェリヴァホール
「女性が輝く時代」 櫻井よしこさん

※掲載した内容は変更されることがあります。

10月

子育て支援センター などのスケジュール

だ い と う	教室・相談 あおぞら	子育て相談 10日(金)、24日(金) 10:00～16:00 子育て教室 2日(木) 9:30～11:30 赤ちゃん教室 14日(火) 9:30～11:30
	子育て サロン	木馬 おおき 毎週火、木曜日 9:30～15:30 うしろ 桂荘 10日(金) 9:30～11:30 ぼかぼかひろば 幡屋公民館 6日(月) 9:30～11:30
か も	地域サークル	春苑公民館 15日(水)、佐世公民館 16日(木) おおき 17日(金)、幡屋公民館 20日(月)
	保育園開放日	大保 毎週水曜日 各施設とも給食 かもめ 毎週金曜日 試食は要予約 あおぞら 毎週金曜日
き す き	ちびっこ運動会	地域交流C 8日(水) 9:30～11:30
	子育て サロン 10:00～	つくしっこ広場 かも 毎週水曜日 1日(※おはなしのへや) 8日(運動会) ※ぶちつくしっ子合同 15日、22日、29日(誕生会) ぶちつくしっこ広場 かもてらす 第4金曜日 24日(金)(フリースペース)
み と や よ し だ か け や	支援センター かも 10:00～	おはなしのへや 1日(水) 子育てママのリフレッシュタイム(要予約) 20日(月) れもんちゃん広場(1才半以上) 27日(月) りんごちゃん広場(0～1才半まで) 16日(木)
	支援センター きすき 10:00～	バス遠足(要予約) 2日(木) 英語で遊ぼう!(要予約)(2歳半以上対象) 7日(火) 尺の内公園散策(要予約) 14日(火) 「親子でわらべうた」講座参加(要予約) 15日(水) 消防署へ行こう!(要予約) 16日(木) 小遠足、食の杜(要予約) 24日(金) 誕生会(誕生児は要予約) 29日(水) ミュージックケア(要予約)(2歳以上対象) 31日(金)
み と や	出前保育	日登公民館 15日(水) 10:00～12:00 温泉公民館 11日(土) 9:30～13:00
	教室・相談 きすき	臨床心理士相談日(要予約) 1日(水) 子育てママの育児相談 17日(金) ベビーマッサージ(要予約) 21日(火)
か け や	子育てサロン	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 西日登公民館 8日(水) 10:00～12:00 高齢者コミュニティーC 22日(水) 10:00～12:00 社協バス遠足(要予約) 30日(木) 10:00～12:00
	支援センター みとや 10:00～	親子健康教室(幼児・はみがき指導) 3日(金) あそぼう広場(運動会ごっこ) 10日(金) 親子遠足(宍道ふるさと森林公園) 17日(金) 赤ちゃん広場(離乳食教室) 24日(金)
か け や	保育園開放日	よしだ・たい 2日(木)、18日(土) 9:30～
	子育てサロン	あいよあいらぶ 吉田健康福祉C 9日(木)(あでかけの日) 9:30～、15日(水) 9:30～
か け や	保育園開放日	毎週水曜日 9:00～11:00
	支援センター	子育て相談 8日(水) 9:30～11:00 昼食試食会 15日(水) 11:00～12:00 リフレッシュ教室 22日(水) 10:00～11:50 人形劇鑑賞「人形劇団バク」 29日(水) 10:00～11:00 焼き芋 波多公民館 1日(水) 10:00～12:30 ゴーゴー★サロン 好者C 2日(木)、9日(木)
<p>大保：大東保育園 ☎43-6132、(かもめ)：かもめ保育園 ☎43-3010、 あおぞら：あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500、 おおき：地域福祉センターおおき ☎43-5610、桂荘：大東農村改善センター桂荘 ☎43-2414、かも：加茂子育て支援センター ☎49-6723、きすき：木次子育て支援センター ☎42-2030、みとや：三刀屋子育て支援センター(三刀屋健康福祉センター内) ☎45-9501、 よしだ：吉田保育所 ☎74-0330、たい：田井保育所 ☎75-0201、 夢の子：かけや夢の子園 ☎62-9900 Cはセンター、市外局番はいずれも0854</p>		

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

10月の休館日 毎週金曜日、13日(祝)、30日(木)(図書整理日)

イベント案内

「こぐまちゃんくらぶ」毎週月曜日 10:30～ わらべうた遊びなど

新着の本(抄) ▼井上荒野「切羽へ」▼椋庭一樹「荒野」▼薬丸岳「虚夢」▼梶よう子「一朝の夢」▼山田悠介「その時までサヨナラ」▼小川国夫「止島」▼あおきてつお「島根の弁護士 13巻」▼J.K.ローリング「ハリ・ポッターと死の秘宝 上・下」▼ワン・ライン「出雲グルメ」▼原口泉「篤姫 わたくしと一命にかけ 徳川の家を守り抜いた女の生涯」▼三上義一「アウン・サン・スー・チー 戦う気品」▼辻井喬・上野千鶴子「ポスト消費社会のゆくえ」▼御厨貴ほか「共同研究 団塊の世代とは何か」▼宮元健次「日本の美意識」▼得猪外明「へんな言葉の通になる - 豊かな日本語オノマトペの世界」▼守屋洋「中国古典一日一話」▼朝日新聞出版「北京オリンピック総集編」ほか

木次図書館 ☎0854-42-1021

10月の休館日 毎週月曜日、14日(火)(祝日振替)、26日(日)(会館15周年イベント開催のため)、31日(金)(図書整理日)

イベント案内

「よみかたりのじかん」毎週木曜日 14:30～

新着の本(抄) ▼井上荒野「切羽へ」▼重松清「ブルーベリー」▼曾野綾子「非常識家族」▼石田衣良「非正規レジスタンス」▼島中恵「いちばん」▼舞城王太郎「ディスク探偵水曜日(上・下)」▼宮部みゆき「おそろし」▼海堂尊「ひかりの剣」▼京極夏彦「幽談」▼島本理生「波打ち際の螢」▼北村薫「野球の国のアリス」▼玄月「めくるめく部屋」▼永井すなみ「グラニテ」▼藤沢周平「帰省」▼永六輔、矢崎泰久「ふたりの品格」▼川浦良枝「しばんこの和のおれい」▼ホスピスケア研究会「もしも『余命6ヵ月』といわれたら?」▼坂東眞理子「大人になる前に身につけてほしいこと」▼井沢元彦「逆説の日本史⑩」▼長谷川陽子「1億人必携年金ハンドブック」ほか

加茂図書館 ☎0854-49-8739

10月の休館日 毎週木曜日、13日(祝)、31日(金)(月末整理休館日)

司書がおすすめ! 食欲の秋にこんな絵本はいかがでしょう?

『ぜったいたべないからね』

ローレン・チャイルド：作 木坂 涼：訳 フレーベル館
おにいちゃんのチャーリーは、ときどき妹のローラのめんどうをたのまれます。けれどもまだ小さい妹は、好き嫌いがはげしくて、あれもこれも、とにかく「ぜったいたべないからね」と、いつもいじめるので困ってしまいます。そんなある日、チャーリーが思った、妹にごはんをたべさせる方法とは? さいごのローラの一言に思わず、クスリと笑ってしまおう、たのしい絵本です。



『くいしんぼうさぎ』

せなけいこ：作 ポプラ社
次は好き嫌いななんてとんでもない! くいしんぼううさぎのお話です。くいしんぼううさぎは毎日ばくばく。ぞうさんよりもかばさんよりも食べていたら、あらあら、体がしずんで、地球の反対側へ突き抜けてしまいました。「あーん、おうちへかえりたいよー」反対側の人たちが心配するなか、うさぎはどうやって帰ろうか考えます。そして思いついたくいしんぼならではの帰り方とは…。せなけいこさん特有のちぎりで表現したやさしいタッチの絵本です。

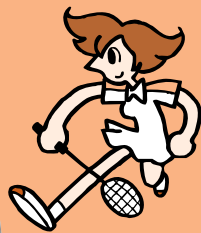


全国の舞台で大活躍★

第38回全国中学校バドミントン選手権大会に、中国地区代表として出場した大東中学校。初出場となった全国の舞台で、強豪を相手に健闘しました。

同校は山口県で開催された中国大会（8月3日～5日開催）において、男子団体、同シングルスで優勝、ダブルスでも男女ともに準優勝の快挙を成し遂げました。

8月22日から25日にかけて福井県で開かれた全国大会では、男子団体が8強入り、男子シングルスでも山崎大嗣さん（3年）が1回戦を突破するなど活躍しました。



第32回全国高等学校総合文化祭演劇部門に出場した三刀屋高校演劇部（部員38人）が文化庁長官賞を受賞しました。

同校演劇部は、全国に2,300もある演劇部の中で、わずか12校しか出場できないこの大会に平成18年度から3年連続で出場しています。8月6日から10日にかけて群馬県で開かれた今年の大会には、中国地区約200校の代表として出場。顧問の亀尾佳宏先生が書きおろした、郷愁感漂う物語「暮れないマーチ」を上演しました。

8月30日には、国立劇場で開かれた全国高等学校総合文化祭「優秀校東京公演」に出演。再び「暮れないマーチ」を披露しました。

編

集後記

8月末から9月初めにかけて、今年も大学生が職業体験にやってきました。今年は2人の学生を受け入れ、市報の作成を手伝ってもらいました。表紙の三刀屋高校体育祭やウォッチングの雲南ジャズフェスティバルの取材と一緒にきました。写真、記事は、いずれも彼らの手によるものです。初めて持つ一眼レフカメラに緊張し、原稿作成に頭を悩ませていましたが、5日間真剣に取り組んでいました。2人とも雲南市の出身ですが、「知らなかった雲南市の魅力を発見した」と振り返っていました。今回の体験を将来に活かしてほしいと思います。

奥出雲葡萄園のシャルドネ収穫祭では、県外から来られた方に「いいところですね！」と褒めていただきました。以前は、「そうですか？ただの田舎です」と言っていました。今は「ありがとうございます。いつでも遊びに来てください」と答えるようになりました。

もっとたくさんの方のふるさとの魅力を発見し、さらに広く伝えられるようにこれからもがんばります。

③

・市報うんなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。
・市報うんなんに対するご意見、ご感想はこちらまで！

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

季節ごよみ



秋の大運動会

各地で運動会が行われる季節です。地域の老若男女が集う一大イベントと言えます。くれぐれもケガのないように。（写真は昨年の掛合町のむかで駅伝）

人口 44,328人 男性・21,342人
世帯数 13,642世帯 女性・22,986人
(平成20年9月1日現在)